

それでは、ご提案の中身について意見交換をお願いしたいと考えております。時間的には10分程度補足のご説明をいただきまして、そのあと質疑応答といったながれで考えております。それではアイウエオ順位発表していただきます。(説明いただく方の提案書は写しを配布済み)まずA様より、お願いいたします。

A氏：提案の趣旨説明をさせていただきますが、始めに一言申し上げさせていただきたいんですけれども、ここに来る前に、依頼を受けまして、若干迷いました。というのは、この会が公開でないからです。元々こういう会とかは市民に議論を起こすためにも、初めから公開されるべきだと思って、そういう風な要望も伝えておりましたので、非公開の会に自らが参加するというのは矛盾であるなと思って迷いましたけれども、参加しないと余計に分からなくなるということで参加させていただきました。今後先生方のほうからも、市のほうに公開するように、ぜひ助言していただきたければ、ありがたいと思いますのでよろしく申し上げます。

大体、今までのことを、皆さんと話していたこととか、個人的なこともありますけれども書かせていただきました。一応、出す前にも少し話をしたんですけれども、出した原稿を最後のほうは全部見せていなかったもので、そのへん少し補足とかもお聞きしました。

それで、一つは提案4ですけれども、運賃体系のところ、昔は通し運賃がありました、阪堺線と南海本線で。それが無くなったことが、やっぱり阪堺線の乗客がかなり減った一つの大きな原因になっておりますんで、運賃体系を改定する場合は、可能であれば、可能というか、それをしていただきたらいいんじゃないかと思っております。

それから提案の6ですけれども、恵美須町駅を重視して、このとおりなんですけれども、天王寺駅も分かりにくいところがありました。使いなれている方はいいんですけれども、初めて来られた方とかはどこにあるか分からない。あそこをもう少しちゃんとしてほしい。どこに降りるとか、掲示をちゃんとしてほしい。それから、観光に力を入れるのであれば、せめて英語、及び最近では中国語と韓国語ぐらいの表示は、当然付けないと観光に力を入れているとは言えないという風に指摘もありました。

ほかに書かせていただいたのは、今まで色々なところで言われているようなことと、ほとんど矛盾しないと思っておりますけれども、最初のほうの基本姿勢に関する提案でも述べさせていただきましたように、やっぱり真剣にやらなければ絶対に、成らないので、そのところは市長さんも残したいとおっしゃっていただいておりますけれども、残した時にはまちはどうなるのかとか、そういうことをちゃんと理解していただいていると思っておりますので、それを市民に向けてもアピールしていただきたし、説得していただきたいという風に思っております。

それから公共交通のこと、ワーキンググループの今までの、ワーキングというか庁内の皆さんの意見を見ましても、経済効果とか費用と関係がございまして、もう少し全体的に、ここに書いてるように京丹後市の取組のことを指摘しておきましたけれども、根本的な発想を転換していただいて、取り組んでいただきたいというふうに思っております。民間企業に補助することが出来ないということでしたけど、私たち市民の感覚からいうと、シャープとか大企業には結構、県とか府単位でもお金も出ていますし、そのへんちゃんと阪堺線が堺にとってどれだけ効果があるかということ、ちゃんと説明出来れば企業に直接出すことも可能だと思うし、また乗車する人、市民に対する補助という考え方に発想を転換していただいて、すべての交通政策を、たとえばお出かけ応援バスとかふれあ

いバスとか、そういうものを全部ひっくるめて、総合的に考えていただきたい、やっておられると思いますけれども考えていただきたい。自転車の問題で最後に提案を書かせていただきましたけれども、自転車の問題はここだけじゃなくて、今日の会館も自転車止めるところが既になくて、違法駐輪してきました。そのへんのところも全部含めて総合的な交通体系を作っていたいただきたいということで、それを目指して、その一歩として阪堺線の活性化策を提示していただきたいと思っております。

事務局：ありがとうございました。それでは、ご提案に関しましてご質問等ございましたら、よろしくお願いたします。

委員長：提案の内容を読ませていただいて、非常に具体的でもっともな提案がたくさんあってありがたいと思うんですけど、先程おっしゃった運賃の話で、通し運賃、かつてあったような南海プラス阪堺線の通し運賃、直接的に具体的なのはどういう案があるのか、何か考えられているような案がありましたら。

A 氏：昔は大きな券があって、乗ったところを切っていった訳ですけども。元の運賃をどれくらいにするかということにも関わってくると思うんですけど。

委員長：通し運賃に乗継割引を入れたような運賃だったんですか。

A 氏：昔は、例えば身近でしたら七道駅から難波まで行くお金と、綾ノ町駅から住吉大社で降りて難波に行くのと同じ値段だったんです。阪堺沿線の方は非常に便利で、南海本線まで遠いもんですから、御陵前ぐらいまでは。みんなそれで行っていたんです。

委員長：ちょっと非現実的かもしれないけど、ゾーン運賃みたいなのが海外にあるから。

A 氏：(以前、南海と阪堺は同じ会社でしたが)、南海は切って、子会社にしました。南海電鉄の阪堺線だったもんですから。それはもう一緒に考えないと。

委員長：ゾーン運賃制とか、そういうのが出来たらいいんですけども。ありがとうございます。それから、多言語表示はバリアフリーの観点から言ったら当り前の話なんで、英語、中国語、韓国語、そのへんは努力しないといけないと思います。

塚本委員：提案の時にちょっと聞きそびれたんですけども、なんで天王寺でなくて、恵美須町にしたんですか。

A 氏：場所があるからです。恵美須町駅は広いからです。終点の駅で元はあそこでも切符も売ってましたし、場所があるからここではブースが置けるでしょうし、色々なことが、天王寺駅は本当にホームだけですので何も出来ないんですけど。それともう一つは通天閣があるからですね、新世界がすぐそこですから。ところが新世界は非常に賑わって通天閣にどんどん人が来ている、アベックも来ているのに、道を一本隔てた恵美須町駅は私も夜通り過ぎました、乗ろうと思って行った時に。電気も点いてなかったし。あそこは本当に乗りに来るレトロ好きな人に、もっとアピールすべきです。もっと通天閣もですね、行っても掲示板に阪堺電軌、阪堺線しか書いていないんです。路面電車とかチンチン電車とあそこに書いていたら、きっと乗りに行く人はいると思いますけど。そのへんの表示、アピールの仕方は、阪堺さんもそうやし、通天閣の方もレトロで売っているんやったら、路面電車をもっと利用した方が、相乗効果があって非常にいいと思います。現にうちのほうでも、長屋を改装した茶店とギャラリーをやっているんですけども、そこにも横浜のほうから来られた方がいるんです。「横浜の方からわざわざこんなところに来たんですか」と言うと、いや、とにかく新世界に来た。串カツがあるんで。そこで口コミで一日乗車券で住吉大社で降りて、それから鉄砲鍛冶屋敷を見て、仁徳さ

ん見て帰るんやとそう言うので。それをもっと大々的にアピールしたら、観光需要はもっと。住吉大社も鳥居の横に駅があるっていうのは珍しいらしいですね。感動していました他の方が。もう少し持てる資源を活かしていただきたいし、ここにも書きましたけど、まん福チケットも浜寺公園が使えない。実は私は浜寺公園駅が行けるとあって、去年行って通ろうとしたら入れなかったんですね。路面電車で行って、レトロな駅舎のあるあの駅から乗ろうと思って、行ったら入れなかったんで駅員さんに聞いたら、「ここ駄目なんです」って言われて、「へっ」て思ったんですね。せっかく、レトロが好きなのはああいう駅も好きなので、そのへんもっと盛り上げれば、南海、阪堺両方で盛り上げれば乗客も増えるんじゃないかと思うんです。観光面が非常に弱いと思います。それで、これですけど、今度、文化財公開、堺市でしているんですけども、その地図を見ていただければ、阪堺線の観光における価値が一目瞭然で、これを取ったらどうなるかっていうことは火を見るより明らかです。そのへんの取組が南海さん、阪堺さん、堺市ともに弱いと思います。もちろん市民も協力しないといけないんですけど、もう少し本格的に、恵美須町駅みたいな場所があるのでね。しかも人が、バックパッカーも新今宮に来るし、人がそこまで来ているのに、なんでそれを乗せられないのという気がします。

伊藤委員：阪堺線の活用というのは、今観光というのが例に上がったんですけども、やっぱり地元の人が阪堺線をもっと使えばいいのって言う、何かそういう（提案は）

A氏：それは200円と100円にしてもらおう、まずは。この前、社会実験で2区間200円でかなり、人が乗りました。あれはたった、1か月以内で調査していますのでね。1か月であれだけ増えたということは、半年、1年していけばかなり増える。喜んではりましたからね、皆さん。しかも、1区間を100円にすれば、1駅2駅乗る人が増える。絶対に。確実に私は断言出来ますね。例えば、暑い時、雨降った時は、電車に乗ろうかっていう、簡単にワンコインやったら乗りますから。そのへんも、そういう希望も非常に多いです、沿線の方。

伊藤委員：沿線にもっとこういう施設があったらもっと利用するのになあっていうのは。

A氏：それは今回書かなかったんですけど、市民病院跡地に文化観光拠点を今、されていますけれども、あれは絶対に駄目です。絶対に失敗します。私も懇話会をずっと傍聴させていただいていますけれども、委員の先生も、利休は堺やけど、この施設に人が来るかっていったら、「・・・」っていう感じですから。とにかく、あそこに人が集まる施設を作っていただきたい。市民で一番多いのは、市民会館ですね。ホールです。今の市民会館非常に不便なんで、駅から遠いんですから。再開発ビルなんかとんでもない話で、あんなところに駐車場をどんどん造ってやるっていうのは、環境モデル都市としてもおかしいし、防災上もおかしいって、前言わはりましたけど。市民病院の跡地にギャラリー兼ホールみたいなのを造れば人は来るし、大阪からも人は来ると思いますね。路面電車に乗って。売りです絶対に。それはこの前民主党の増栄議員もちらっと言ってはりましたけど、個人の意見として。大賛成です。私ら聞いた中でも、皆さん、「あそこ何作るの。」「文化観光施設って言ってます。」「そんなしょうもないもん造らんでええやん。市民会館造ったらええやん。」っていうのは、1番多いですね。あそこに造ったら成功すると思います。今の文化観光施設造ったら絶対失敗するって断言出来ますね。

塚本委員：これ普段、Aさんが言っていることで、えらい少ない資料やなって思ったんですけども、実施主体を書け、効果を書けとかいうのがあるので、他にもいっぱいアイデアを持ってはりますよね。

A氏：細かいアイデアは色々なことでやっているんで、基本的には堺市とか南海電鉄が、やっぱりしっかりとした気持ちでしていただかないとね。だから、こういうのを公開するっていうのが基本だと

思うんです。

塚本委員：細かいリストを後からで結構ですので。提案 10 個しかありませんので。

A 氏：これは基本的に絶対やってほしいことを書いていますので、まずこれをやってもらってからですね。私らの出来る細かいことは私らがやりますから、私らの出来ないことをやっていただきたい。市民が出来ることは、ほっといてっていう感じです。市民がやることは現にやっていますから、私も町家も一つやってますし、もう一つも取り組んでいます。登録文化財を目指して取り組んでいるんですけど、とりあえず基本になることをやっていただいて、そうしたら市民は幾らでも、そういうものにやっていくわけですから。市民の活動がしやすいようにしていただきたい。

副市長：病院跡地が、文化観光拠点では絶対にあかんとおっしゃった理由のあたりを聞かせてください。

A 氏：人は絶対に来ません。要するに、維持するだけでものすごいお金がかかって・・・。

副市長：文化観光拠点には、人は来ない(ですか)。

A 氏：要するに有料で取っているわけですよ、一部ね。博物館みたいになっているんですよ。

副市長：中身はまだ色々・・・。

A 氏：私はずっと聞いていますので。全て最初の方からずっと、4~5年前の一番最初のところから公開してもらって、最初の1回目は出ていませんけれど2回目からは出ていて、そのころは東西LRTと阪堺線が乗入れするか、しないか分からなかった状態で、意見書も出していますけど。その時は一応認めて出しているんです。あそこを、こうしたらいい、ああしたらいいとか。ただ、ここまで来てやっぱりあかんっていうのは、中身も全然変わってきていますね。最初は与謝野晶子の文化館、あそこに建てないと言っていた。それもふらふら変わってきていて、日本庭園は造る、観光バスの駐車場は造る。与謝野晶子の館は単館で建てる。観光施設は造る。ホテルはどうなるか知りませんが、無茶苦茶ですよ。なんでもあの施設の中に、お土産物も観光とかも造る。結局、明確なビジョンが見えなくて寄せ集めだけ。内容も、はっきり言って委員の先生も疑問を持つぐらいの内容ですからね。今、来ないです。博物館は皆すごく苦戦していますから。そういうものは来ません。来るだけのレベルのものをしようと思ったらすごいお金がかかりますし、それをあれだけの種類のものとかは絶対に出来ませんので、堺市の持っている環濠都市の遺跡から出てくる価値のある遺跡遺物がありますよね、ああいうものを展示するギャラリーみたいなものとか提案していたんですけど、結局、計画が悪いから今まで実現出来なかった訳で、(計画がよければ)今やったらもっと出来ていると思います。ここまで出来なかった、これを無理して、今、業者提案とかしましたけど、無理してしたら、絶対後悔するし、絶対失敗します。今、観光の流れはもう団体観光じゃないんです。個人です。そこに変わってきているし、堺での街歩きは個人ですわ。道も狭いし、阪堺線に乗って来ていただくのは一番の理想で、来る人も喜ぶ。それを大型観光バスを止めてというのは、もちろんそれもあっていいんですけども、主流にはなり得ないです。やっぱり観光の専門家の方に聞いても、観光バスの団体とかはいつかはどっかに行く。個人客を、旧市内なんかは特に、交通も便利ですし、個人客を中心に考えていかないと。あの文化観光拠点ははっきり言って意味ないですね。